

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>●研究の名称 H. pylori 感染診療中に認められる自己免疫性胃炎の特徴</p> <p>●研究の対象 2015年6月以降に浜松医科大学附属病院のピロリ菌・胃癌リスク検診外来を受診した方 200名を対象としています。</p> <p>●研究の目的 胃炎の原因の殆どがピロリ菌ですが、最近ピロリ菌に感染していて当院受診された患者さんのなかに、自己免疫性胃炎の患者さんがよく発見されます。自己免疫性胃炎は、かならずしもピロリ菌とは関係があるわけではありません。今回、ピロリ菌の関連で受診された患者を対象集団として、その中で発見される自己免疫性胃炎の特徴について検討することとしました。</p> <p>●研究の期間 2016年8月から2020年10月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する情報： 電子カルテの診療録から、以下の項目を抽出して解析します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 患者基本情報：年齢、性別</li><li>2. 胃炎に関する情報：内視鏡的萎縮の評価：木村竹本分類、病理評価、萎縮の評価、ECMの有無</li><li>3. 血液検査：抗 H. pylori IgG 抗体価、血清ペプシノゲン I、II、抗壁細胞抗体価</li><li>4. 細菌学的検査：胃内細菌培養結果</li></ol>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 該当なし</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター 病院教授 古田隆久</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報について、研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話でお願いします。ただし申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター 担当者：病院教授 古田隆久 TEL: 053-435-2850</p>